

医師連盟 TOTTORI

鳥取県医師連盟発行
発行人 岡 本 公 男

〒680-8585 鳥取市戎町317 鳥取県医師会館内
電話 (0857) 27-5566

平成二十二年 収支決算を承認

執行委員会

鳥取県医師連盟は八月六日、鳥取市・ホテルニューオータニ鳥取において執行委員会を開催し、平成二十二年収支決算を承認したほか、赤澤亮正代議士（衆議院鳥取二区選出）の国会情勢報告の講演を行った。

平成二十二年収支決算 一千二百五十四万三千三百三十九円、収入済額二千六百六十六万八千六百二十四円、支出済額一千四百四十二万八千二百九十円、収支差引残額

岡本委員長挨拶

本日は、猛暑の中、土曜日のお忙しいところご参集いただき感謝申し上げます。

本日の主な議題は、平成二十二年収支決算の承認で、慎重審議のうえ、ご承認賜りたい。また、本日は、赤澤亮正代議士から最

新の国会情勢をお聞きすることにしたのでよろしくお願ひする。

た団体、投票した選挙民を愚弄したもので、絶対に許すことはできない。

ご承知のとおり、昨年夏の参議院議員選挙において医師連盟が支援した、自民党の浜田和幸参議院議員が六月末、一本釣りの形で、総務大臣政務官に就任した。石破・赤澤両代議士にも全く事前相談なく独断で決めたようであり、世間の大響登ものであり、応援し

日本医師連盟では、若手医師会員を対象とした、医政活動研究会を立ち上げ今まで二回、東京で研修会が開催された。鳥取県からは清水正人先生（倉吉市）、池田光之先生（鳥取市）に出席していただいている。第三回目の研修会はブロック単位での開催ということ



あいさつする岡本委員長

で、十月十日に岡山市で開催する予定で、講師として石破 茂代議士にお願いしている。

今後とも医政活動にご理

解、ご協力をお願いする。

浜田氏を除名処分とした。

東日本大震災の対応につ

いて世間は、なぜ与党と野

党は仲良くやらないのか、

といった声があるが、これ

は間違いである。地震の対

応について協力しろとの考

えは分かるが、憲法六十五

条に「行政権は内閣に属す

る」、六十六条三項では「内

閣は行政権の行使について

国会に対し連帯して責任を

負う」と書いてあり、行政

権の行使について質してい

くのが国会である。私はそ

ういう立場で国会に臨んで

おり、質疑で大臣を倒す厳

しい気持ちで論戦、格闘し

ている。それで倒れるよう

赤澤代議士講演



<赤澤亮正代議士>
 昭和35年12月生
 昭和59年 東京大学法学部卒業
 同年 運輸省入省
 平成17年9月 第44回衆議院総選挙
 鳥取2区から初当選
 平成21年9月 第45回衆議院総選挙
 鳥取2区から当選
 (2期目)

な大臣であればその任にあ
 らずと思っている。国会は
 戦いである。馴れ合いでや
 るべきではなく、ましてや
 涙を流してお涙頂戴のドラ
 マをやっている場ではな
 い。与党と野党はそういう
 関係なのである。

回って困るのは国民であ
 る。完全無欠の野党はない
 のである。

自民党は過去の政策につ
 いて反省がないのではない
 か、原子力を推進してきた
 のは自民党ではないか、今
 民主党を責める権利はあ
 らなければならない。社

財源を用意せず、絵に描
 いた餅の民主党マニフェス
 ト。こども手当で、高校授
 業料無償化、高速道路無料
 化、農業戸別所得補償な
 ど、全部、格好だけでやろ
 うとして結果、借金は自民
 党時代よりはるかに増えて
 しまった。民主党は財政再
 建を解決できなかった。ま
 た野党に戻ったら徹底的に

関わず、皆さま方の力強
 いご支援をいただき当選す
 ることができました。しかし六
 月末、私そして石破 茂先
 生にも何ら相談することな

く、総務大臣政務官に独断
 で就任した。このことにつ
 いては申し開きもできな
 い、お詫びする。自民党は

自民党は過去の政策につ
 いて反省がないのではない
 か、原子力を推進してきた
 のは自民党ではないか、今
 民主党を責める権利はあ
 らなければならない。社

自民党は過去の政策につ
 いて反省がないのではない
 か、原子力を推進してきた
 のは自民党ではないか、今
 民主党を責める権利はあ
 らなければならない。社

財源を用意せず、絵に描
 いた餅の民主党マニフェス
 ト。こども手当で、高校授
 業料無償化、高速道路無料
 化、農業戸別所得補償な
 ど、全部、格好だけでやろ
 うとして結果、借金は自民
 党時代よりはるかに増えて
 しまった。民主党は財政再
 建を解決できなかった。ま
 た野党に戻ったら徹底的に

追及してくる。国会論戦はこれでいいのである。国民の皆さまはこの点をご理解いただきたい。

東日本大震災後の対応については、与野党協力しないといけないと思ひ、慎重に経済産業委員会の論戦に臨んだ。大臣が泣き崩れ、副大臣や大臣政務官が答弁した委員会、批判のメール等が多数寄せられたが全てに返信した。震災対応に自民党はしっかりとやっており、約六百項目の提案・提言を出した。与党が採用したものもあり協力していると思ひ、マスコミは取りあげてくれない。委員会では、中長期的に持続可能なエネルギーを電力会社が買い取ることを義務付ける法律についての

質問であった。直ちにしないといけない被災者支援策などは全く関係のない法案審議であった。菅総理辞任の三条件であった二次補正予算、公債特例法案、再生可能エネルギー法案だが、

これらは来年の通常国会でもよく、総理早く辞めなさいと言いたかった。戦後、自民党はよくやってきたが反省しないといけない。高度成長、国民皆保険、健康長寿など8割は良いが、派閥、政治献金、慢心など二割は反省すべきだ。そこをしっかりと建て直していかなければならぬ。今、借金が一千兆円にも達するがほとんどが自民党時代のものだ。選挙で消費税に触れず逃げてきた。年金、医療などの社会保障

も安心できない。

三陸沖で過去M8クラスの大地震が千年に四回、その内、明治、昭和で関東大震災が十年前後ということ、ほぼ同時と言ってよい。首都圏域では十万人単位の死者なので十分に注意しないといけない。このことを政治家、自民党はしっかりと対応、準備するべきだ。

鳥取県は二人自民党に勝たせていただいたが、都会ではまだまだのところが多い。震災の復旧、復興は全力でやっていくので、先生方のご支援を、自民党をよろしくお願いしたい。



平成22年度鳥取県医師連盟収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

款	項	予算額	収入済額	差引残額	摘 要
1. 会 費		11,570,000	11,560,000	-10,000	東部 4,302,500円 中部 1,960,000円 西部 5,297,500円
	1. 会 費	11,560,000	11,560,000	0	
	2. 特別会費	10,000	0	-10,000	
2. 寄付金		3,008,000	3,008,000	0	交付金 3,008,000円
	1. 日医連寄付金	3,008,000	3,008,000	0	
3. その他の収入		1,000	2,120	1,120	普通預金利息
	1. 雑 入	1,000	2,120	1,120	
4. 繰越金		10,000,000	12,098,504	2,098,504	前年度繰越金
	1. 繰越金	10,000,000	12,098,504	2,098,504	
収 入 合 計		24,579,000	26,668,624	2,089,624	

【支出の部】

款	項	予算額	支出済額	差引残額	摘 要
1. 事務費		200,000	229,013	29,013	電話代、印刷費、送料他
	1. 一般事務費	200,000	229,013	29,013	
2. 組織活動費		3,850,000	2,625,877	-1,224,123	医師連盟TOTTORI (2回発行)
	1. 旅 費	2,000,000	1,111,650	-888,350	
	2. 会議費	500,000	596,720	96,720	
	3. 懇談会費	1,000,000	709,187	-290,813	
	4. 負担金	50,000	0	-50,000	
	5. 広報費	300,000	208,320	-91,680	
3. 選挙関係費		1,000,000	1,600,000	600,000	3名
	1. 寄付金	1,000,000	1,600,000	600,000	
4. 寄付交付金		9,705,000	9,673,400	-31,600	負担金 @20,000円×376人=7,520,000円 東部 555,000円 中部 255,000円 西部 690,000円 @2,700円×242人
	1. 日医連負担金	7,520,000	7,520,000	0	
	2. 地区連絡費	1,500,000	1,500,000	0	
	3. 支部交付金	685,000	653,400	-31,600	
5. その他の経費		9,824,000	0	-9,824,000	
	1. 予備費	9,824,000	0	-9,824,000	
支 出 合 計		24,579,000	14,128,290	-10,450,710	

収支差引残額 12,540,334円は平成23年度へ繰越